

平成 30 (2018) 年度一橋大学大学院経営管理研究科
修士課程学生募集要項

－ 研究者養成コース (一般選考) －

広い視野に立って精深な学識を養い、専攻分野における研究及び応用の能力を培うことを目的とし、修士課程修了後、博士後期課程における博士の学位取得を最終目標としています。具体的には、経営、マーケティング、会計及び金融並びにそれらに関連する分野を専門とする大学教員や、公的研究機関・民間シンクタンク等で研究員となる人材を養成することを目的としています。

受 講 条 件：4 月入学、一部科目を除き日本語で、昼間に授業を行う。

授 与 学 位：修士 (商学)

所 在 地：東京都国立市中 2 丁目 1 番地

1. 学生募集人員

専攻	募集人員
経営管理	28 名 (本コースの他選考の募集人員を含む。)

2. 出 願 資 格

次の要件のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び平成 30 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了し、学士に相当する学位 (Bachelor of Arts (以下「B.A.」と略す。)) 又は Bachelor of Science (以下「B.S.」と略す。) 等を授与された者及び平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了し、学士に相当する学位 (B.A. 又は B.S. 等) を授与された者及び平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程 (文部科学大臣指定外国大学日本校) を修了することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了し、学士に相当する学位 (B.A. 又は B.S. 等) を授与された者及び平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校教育における 16 年未満の課程において、修業年限が 3 年以上の大学又はその他の学校の課程を修了し、学士に相当する学位 (B.A. 又は B.S. 等) を授与された者及び平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程を修了し、高度専門士の称号を付与された者及び平成 30 年 3 月までに付与される見込みの者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達したものと及び平成 30 年 4 月 1 日までに 22 歳に達するもの

注 1) 出願資格 (3) ～ (6) の外国における教育課程年数は、修了又は修了見込みの大学が所在する国の標準修業年限とします。

注 2) 出願資格 (8) による志願者は、出願期間の前に個別の入学資格審査を行います。個別の入学資格審査に必要な書類等を配布しますので、商学研究科事務室まで問い合わせてください。個別の入学資格審査に必要な書類の提出期限は、7 月 14 日 (金) 必着です。

※ 日本国籍を有しない者のうち日本国の永住許可を取得していないもの (以下、外国人) で、**出願期間の開始日において日本滞在 4 年未満のもの**は、研究者養成コースの「外国人特別選考」に出願できます。詳細は、別途配布の募集要項で確認してください。

3. 出願書類等

- (1) 「*」を付した書式は、下記の本研究科 WEB サイトから、Word ファイルをダウンロードして作成・提出することができます。(http://www.cm.hit-u.ac.jp/faculty/04.html)
- (2) 提出書類は、日本語で作成してください。ただし、各種証明書及び推薦書は、英語での作成も可とします。外国の証明書で日本語・英語以外のものしか作成できない場合は、日本語訳を添付してください。
- (3) 志願者が記入する書類は、全て黒又は青のペン又はボールペンで記入してください。ワープロ、パソコン、タイプライターの使用も可能です。
- (4) 各種証明書は、特記事項がない限り**必ず原本を提出**してください。
- (5) 複数の大学又は大学院に在籍した（している）場合は、全ての大学及び大学院における「卒業又は修了（見込）証明書」「成績証明書」を提出してください。
- (6) 書類に不備がある場合は、出願を受理できません。
- (7) 出願書類及び既納の検定料は、返却できません。

提出書類等	摘要
* 入学志願票 (4部)	所定の書式を用い、11～12 ページ「入学志願票の記入上の注意」をよく読んで作成し、写真を貼付してください。 ※ 原本に写真貼付の上、3部カラーコピーしてください。
* 写真票	所定の書式を用い、所要事項を記入し、写真を貼付してください。
卒業(見込) 証明書等	<p>【2. 出願資格 (1) による志願者】</p> <p>出身大学の学長又は学部長が作成した卒業証明書又は卒業見込証明書 ※ 下欄の成績証明書に入学日、卒業（見込）日、所属学部が記載されている場合は不要です。</p>
	<p>【2. 出願資格 (2) による志願者】</p> <p>大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与（申請受理）証明書又は短期大学長若しくは高等専門学校長の発行する学位授与申請（予定）証明書</p>
	<p>【2. 出願資格 (3) (4) (5) (6)による志願者】</p> <p>① 出身大学の卒業（見込）証明書及び ② 学位（B.A.又はB.S.等）の授与（見込）証明書 ※ 下欄の成績証明書に入学日、卒業（見込）日、所属学部、授与（見込）学位【必須】が記載されている場合は、不要です。 ※ 外国の大学を卒業している者で、卒業証明書を提出できないものは、卒業証書及び学位証書の写しを必ず提出してください。（後日確認のため、原本又は卒業を証明する書類（中国高等教育学歴認証報告等）の提示を求める場合があります。）</p>
	<p>【上記以外の出願資格による志願者】</p> <p>個別に商学研究科事務室まで問い合わせてください。</p>

提出書類等	摘要
成績証明書	出身大学 (学部) 長が作成したもの
* 研究計画書 (3 部)	所定の書式を用い、これまでの研究活動、本研究科への志望動機及び入学後の研究計画について 2,000 字程度で作成し、複写して 3 部提出してください。
受験票送付用封筒	定形封筒 (長形 3 号・通常ハガキが入る大きさ) に、簡易書留相当 (392 円) 分の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の郵便番号、住所、氏名を明記したもの ※ 送付先は、日本国内に限ります。 ※ 定型外封筒を使用する場合の郵送料は、430 円です。
【外国人のみ】 在留カードの写し	在留カードの表裏両面の写しを提出してください。 ただし、在留カードを交付されていない者については、パスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写しを提出してください。
検定料 (30,000 円)	原則として出願期間内に三井住友銀行国立支店の 口座名「国立大学法人一橋大学 商学研究科検定料口」 口座番号「普通預金 7761740」あてに、検定料 30,000 円分を志願者本人名義にて振り込み、明細書等の写しを出願書類に添付してください。 なお、振込の際は可能な限り氏名の前に「130」の番号を入力してください。 ※ 所定の振込用紙はありません。 ※ ATM・インターネットバンキング等の利用も可能です。 ※ 日本国政府 (文部科学省) 奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。
【任意提出】 * 指導教員等の所見	所定の書式を用い、出身大学 (学部) 長又は指導教員若しくは研究状況や研究能力等について十分な評価をなし得る者が作成し、厳封したものを提出することができます。
* 出願書類送付 チェックリスト	チェック欄に記入の上、提出してください。 各書類について特別な事情がある場合は、「備考欄」にその旨を記入してください。

4. 出 願 方 法

(1) 出願期間

平成 29 年 7 月 18 日 (火) ~ 7 月 21 日 (金)

上記期間の消印有効。7 月 22 日 (土) 以降の消印のものは、受理できません。

(2) 志願者は、出願書類を一括し、簡易書留郵便により提出してください。持参による提出は、受け付けません。外国からの郵送については、一切受け付けません。特に外国人志願者は注意してください。

(3) 願書の郵送先

〒186-8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地 一橋大学大学院商学研究科事務室

封筒の表面左下に「研究者養成コース (一般選考) 出願書類在中」と朱書してください。

封筒の裏面に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

(4) 受験票は、8 月 8 日 (火) に発送します。

5. 選考方法

第1次試験及びその合格者に対する第2次試験の結果並びに出願書類の内容を総合して、可否を決定します。

(1) 第1次試験

① 試験期日・時間

期日	試験科目	試験時間
平成 29 年 8 月 20 日 (日)	英語	10:00 ~ 12:00
	専門論述	14:00 ~ 17:00

② 試験科目

試験科目	試験方法
英語	日本語で解答する。
専門論述	下記4講座から出題される問題及び共通基礎問題 (統計 (応用を含む。)) のうちから2題を選択し、日本語で解答する。2題のうち1題は、入学後の所属希望講座から出題された問題を選択しなければならない。なお、イノベーション講座、経営基礎科学講座、産業文化講座を希望する者は、いずれの2題を選んでも良い。 1. 経営講座 2. マーケティング講座 3. 会計講座 4. 金融講座

英語・専門論述とも、**辞書・電卓の持込みは不可**とする。

③ 試験場発表

平成 29 年 8 月 18 日 (金) 13 時、大学院掲示場 (国立西キャンパス法人本部棟裏、以下同じ。) に掲示します。また、写しを WEB サイト (<http://www.cm.hit-u.ac.jp/>、以下同じ。) 上に掲載しますが、正式な発表は必ず大学院掲示場で確認してください。

④ 第1次試験合格者発表、第2次試験時間割発表

平成 29 年 8 月 31 日 (木) 13 時、大学院掲示場に掲示します。また、写しを WEB サイト上に掲載しますが、正式な発表は必ず大学院掲示場で確認してください。

(2) 第2次試験

期日	試験科目	試験時間
平成 29 年 9 月 11 日 (月)	口述 (専門に関する事項、その他について)	9:30 ~ 15:00 (出願者数によっては延長あり)

(3) 試験場

住所：東京都国立市中 2 丁目 1 番地 一橋大学**国立キャンパス**

交通：JR 中央線国立駅南口下車、南へ徒歩約 10 分

JR 南武線谷保駅北口下車、北へ徒歩約 20 分

6. 合格者発表

平成 29 年 9 月 22 日 (金) 13 時、大学院掲示場に掲示します。また、写しを WEB サイト上に掲載しますが、正式な発表は必ず大学院掲示場で確認してください。なお、合格者には通知します。

7. 入学手続き

(1) 入学料の納入期間

平成 29 年 10 月 2 日 (月) ~ 10 月 6 日 (金)

この期間内に納入がない場合は、入学辞退者となります。

(2) 入学料の納入額

282,000 円

注) 本学には入学料の免除・徴収猶予の制度があるので、希望する場合は入学料を納入せずに、上記の期間内の指定する日に学生支援課で申請書類の交付を受けて、申請を行ってください。(入学料納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください。)

(3) その他

- ① 入学料の納入書類は、合格通知書に同封します。
- ② その他の入学に必要な提出書類等については、3 月上旬に通知します。住所変更がある場合は、必ず商学研究科事務室 (9. 問合せ先参照) へお知らせください。
- ③ 授業料 (年額 535,800 円) については、入学後に納入することとなります。納入時期・納入方法については、改めて通知します。上記納入金額は予定額であり、在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。
- ④ 本学国際学生館景明館及び国際学生宿舎 (学生寮) への入居希望者は、平成 29 年 12 月中に本学ホームページに、「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。
(<http://hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>)

8. 注意事項

- (1) 入学試験に関する事務は、全て商学研究科事務室で行います。
- (2) 同一期 (第 1 期 (8 月・9 月) 内・第 2 期 (1 月・2 月) 内) で実施される他コース・プログラムとの併願はできません。(経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラムとの併願は試験日が重ならない場合には可能です。)
- (3) 出願後の志望研究科及び専攻・コースの変更は認めません。なお、所属する専攻以外の教員の演習は選択できませんので注意してください (別添教員一覧参照)。ただし、副演習はこの限りではありません。
- (4) 試験の際には必ず受験票を持参してください。
- (5) 身体機能に障害のある者は、その障害の程度に応じ、受験時や入学後の学修に際して配慮をしますので、出願に先立ち、商学研究科事務室に必ず申し出て相談してください。
- (6) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。
- (7) 経営管理研究科では一橋大学学則第 45 条の 2 第 1 項の規定 (長期履修) の適用はありませんので、注意してください。
- (8) 出願の際に本研究科に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等及び検定料は返還しません。
- (9) 入学試験合格者について、出願の際に本研究科に提出した書類・資料、提供した情報等に変更が生じた場合には、速やかに商学研究科事務室に届け出てください。届出がない場合には、入学試験の結果を無効とすることがあります。
- (10) 合格者には、入学後に演習指導教員となる予定の教員名をお知らせします。なお、専門の適合性などの理由で、演習指導教員となる予定の教員は、出願時に申し出た希望指導教員と異なる場合があります。

9. 問合せ先

氏名、電話番号、Eメールアドレス、志望課程・コース(修士課程研究者養成コース(一般選考))を明記の上、下記により商学研究科事務室に問い合わせてください。下記以外(電話、ファックス等)による場合や、内容に不備がある場合は回答できません。

- ① 郵送 〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学大学院商学研究科事務室
封筒の表面左下に「入試照会」と朱書きし、返信用封筒(住所、氏名を明記し、82円切手を貼付)を同封してください。
- ② E-mail info@cm.hit-u.ac.jp

なお、本研究科WEBサイトには「Q&A集」が用意されていますので、問合せ前に一読してください。
(<http://www.cm.hit-u.ac.jp/about/07.html>)

一橋大学大学院経営管理研究科 平成30年度演習指導(予定)教員一覧

※：平成30年度新入生の演習を担当しない

△：修士課程の新入生は受け入れるが、博士課程の新入生の受入れは行わない

経営管理専攻 研究者養成コース		
<p>経営講座</p> <p>※ 山内 弘 隆 教授</p> <p>△ 江川 雅 子 教授</p> <p>Christina L. Ahmadjian 教授</p> <p>沼上 幹 教授</p> <p>蜂谷 豊彦 教授</p> <p>田村 俊夫 教授</p> <p>田中 一弘 教授</p> <p>加藤 俊彦 教授</p> <p>中野 誠 教授</p> <p>島本 実 教授</p> <p>島貫 智行 教授</p> <p>西野 和美 准教授</p> <p>鎌田 裕美 准教授</p> <p>坪山 祐樹 准教授</p> <p>藤原 雅俊 准教授</p> <p>福地 宏之 准教授</p> <p>佐々木 将人 准教授</p> <p>青木 康晴 准教授</p> <p>イノベーション講座</p> <p>延岡 健太郎 教授</p> <p>青島 矢一 教授</p> <p>軽部 大 教授</p> <p>清水 洋 教授</p> <p>大山 睦 准教授</p> <p>中島 賢太郎 准教授</p> <p>Joel Baker Malen 講師</p> <p>カン ビョンウ 講師</p> <p>マーケティング講座</p> <p>神岡 太郎 教授</p> <p>山下 裕子 教授</p> <p>鷺田 祐一 教授</p> <p>松井 剛 教授</p> <p>Jesper Edman 准教授</p> <p>上原 涉 准教授</p>	<p>産業文化講座</p> <p>越智 博美 教授</p> <p>町田 みどり 准教授</p> <p>岡本 純也 准教授</p> <p>川本 玲子 准教授</p> <p>河野 真太郎 准教授</p> <p>中村 英仁 講師</p> <p>会計講座</p> <p>尾畑 裕 教授</p> <p>※ 万代 勝信 教授</p> <p>佐々木 隆志 教授</p> <p>挽 文子 教授</p> <p>福川 裕徳 教授</p> <p>荒井 耕 教授</p> <p>※ James Routledge 准教授</p> <p>加賀谷 哲之 准教授</p> <p>円谷 昭一 准教授</p> <p>河内山 拓磨 講師</p> <p>金融講座</p> <p>△ 花崎 正晴 教授</p> <p>小川 英治 教授</p> <p>三隅 隆司 教授</p> <p>小西 大 教授</p> <p>高岡 浩一郎 教授</p> <p>安田 行宏 教授</p> <p>※ 文 敏 鳴 准教授</p> <p>中村 恒 准教授</p> <p>高見澤 秀幸 准教授</p> <p>※ 齊木 吉隆 准教授</p> <p>篠原 克寿 准教授</p> <p>経営基礎科学講座</p> <p>※ 筒井 泉雄 教授</p> <p>小林 健太 教授</p> <p>台坂 博 准教授</p>	

平成30年度 修士課程研究者養成コース予定科目一覧

開講科目については予定であり、変更となる場合があります。

講座	科目名	単位数	講座	科目名	単位数
共通基礎科目	ミクロ経済学	2	マーケティング	マーケティング・リサーチ	2
	研究方法論	2		マーケティング特論	2
	データ分析	2		消費者行動特論	2
	アカデミック・リーディング	2		マーケティング戦略特論	2
経営	経営組織特論	2	産業文化	文化分析	2
	経営戦略特論	2		スポーツ・マネジメント	2
	労務管理特論	2		商業文化論	2
	財務管理特論	2	会計	管理会計システム	2
	経営史特論	2		監査	2
	企業システム特論	2		財務会計特論	2
イノベーション	イノベーションの経営	2	会計	実証的会計分析 (隔年開講)	2
	イノベーションの経済	2		会計学史 (隔年開講)	2
	技術戦略特論	2		管理会計特論 (隔年開講)	2
	知的財産特論	2		原価計算特論 (隔年開講)	2
(IMPPイノベーションプログラム)	アントレプレナーシップ	2	金融	企業金融特論	2
	イノベーション政策	2		資産価格特論	2
	イノベーションの経営・経済・政策	2		国際金融特論 (隔年開講)	2
	イノベーション研究方法論	2		金融システム特論 (隔年開講)	2
	リサーチセミナー I 【IMPPプログラム参加者のみ受講可】	2	経営基礎科学	金融数理特論 (隔年開講)	2
	リサーチセミナー II 【IMPPプログラム参加者のみ受講可】	2		コンピュータ・シミュレーション	2
			専攻外共通	アカデミック・ライティング	2
				アカデミック・プレゼンテーション	2
			演習	演習	6

平成 30 年度一橋大学大学院経営管理研究科入学志願票
(修士課程研究者養成コース (一般選考))

受験番号	※記入しないこと
------	----------

注：11～12 ページ「入学志願票の記入上の注意」をよく読んだ上で、記入してください。

入学志願票 1/2

志望講座	<input type="checkbox"/> 経営講座	<input type="checkbox"/> 会計講座		
	<input type="checkbox"/> イノベーション講座	<input type="checkbox"/> 金融講座		
	<input type="checkbox"/> マーケティング講座	<input type="checkbox"/> 経営基礎科学講座		
	<input type="checkbox"/> 産業文化講座			
希望指導教員	(演習指導教員一覧から 1 名を選び記入)			
研究題目				
氏名	フリガナ			
	自国語表記			
	ローマ字表記	Last name, (Middle name,) First name		
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	本国籍 (日本人は都道府県を、外国人は国名を記入)		
生年月日	19 年 月 日	年齢 歳		
最終学歴 (西暦)	大学 学部 学科 大学大学院 研究科 課程 学校 課程 科	写真貼付欄 1. 最近 3 ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身、脱帽の写真を枠内に正しく貼ること。 2. 写真の裏面に志望コース (研究者養成コース) ・氏名を記入すること。 3. 貼付する写真のサイズは縦 5cm×横 4cm 以上で、枠内に収まる大きさとする。		
	年 月 <input type="checkbox"/> 卒業 (修了) <input type="checkbox"/> 卒業 (修了) 見込			
連絡先	〒 自宅電話： 携帯電話： E-mail：			
緊急連絡先	〒 氏名： 本人との関係： 電話番号： E-mail：			
研究歴・職歴等 (入学に際し退職・休職する者はその旨も記入のこと。)	研究機関・勤務先名	在職期間 (西暦)	在職年数	研究テーマ・勤務内容
		年 月～ 年 月	年 ヶ月	
		年 月～ 年 月	年 ヶ月	
		年 月～ 年 月	年 ヶ月	
		年 月～ 年 月	年 ヶ月	

- 記入は楷書又は活字体、数字は算用数字を用いてください。
- 固有名詞は全て正式な名称とし、省略しないでください。
- 学歴、研究歴・職歴等の該当項目が日本国外の場合には、所在地も記入してください。
- 記入欄が足りない場合は、別紙に記入の上、添付してください。

備考 (外国人は必ず記入すること)
在留資格 留学 その他 (具体的に)
奨学金等 国費 私費 (受領奨学金)

氏名		受験番号	※記入しないこと
----	--	------	----------

出願資格 (該当するものを○で囲む)

1. 大学を卒業 (卒業見込み)
2. 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与 (授与見込み)
3. 外国において学士に相当する学位 (B.A., B.S.等) を取得 (取得見込み)
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより、学士に相当する学位 (B.A., B.S.等) を取得 (取得見込み)
5. 我が国において文部科学大臣指定外国大学日本校を修了し、学士に相当する学位 (B.A., B.S.等) を取得 (取得見込み)
6. 外国の学校教育における 16 年未満の課程を修了し、学士に相当する学位 (B.A., B.S.等) を取得 (取得見込み)
7. 専修学校の専門課程を修了し、高度専門士の称号を付与 (付与見込み)
8. 本学の個別の入学資格審査に基づく

学校区分	学校名	在学期間 (西暦)		在学年数	標準修業年限
	(大学以上は学部学科・課程・専攻等記入すること。日本における語学学校や研究生としての在籍歴などについても記入のこと。)	入学	卒業		
小学校		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年
		年 月	年 月	年 ヶ月	年

入学志願票の記入上の注意

- 「年」や「年月日」を記入する箇所の年号は、西暦を使用してください。
- 「学歴」「研究歴・職歴等」の各欄で、行数が足りない場合には、別紙に記入して添付してください。
- 入学志願票は、1部片面印刷し写真を貼付の上、3部片面カラーコピーしてください。また、左横の上下2箇所をステープラー等で1部ずつ綴じて、合計4部作成してください。

【1 頁目】

- 「志望講座」は、希望指導教員が所属する講座となります。
- 「希望指導教員」については、募集要項内に記載された演習指導教員から選んでください。本研究科の教員であっても募集要項に記載のない場合や新入生の受入を行わない(演習を担当しない)場合は、選ぶことができません。合格者には、入学後に演習指導教員となる予定の教員名をお知らせします。なお、専門の適合性などの理由で、演習指導教員となる教員は、出願時に選んだ希望指導教員と異なる場合があります。
- 「研究題目」の欄には、研究計画書と同一の研究題目を記入してください。
- 「氏名」の欄の「フリガナ」は、氏名の読み方をカタカナで記入してください。また、姓と名の間を一文字空けてください。濁点・半濁点は記入マスを分ける必要はありません。
- 「自国語表記」については、氏名を自国語で表記してください。また、韓国籍の者は、ハングル文字の氏名と漢字氏名を併記してください。
- 「ローマ字表記」は、姓・名の順になるように記入してください。特に外国人は、姓・名の順、かつパスポートに記載された氏名と同じスペルになるように注意してください。
- 「年齢」の欄には、出願期間開始日における年齢を記入してください。
- 「最終学歴」の欄には、大学学部が最終学歴の場合には「大学・学部・学科」の各項目に、大学院の場合には「大学大学院・研究科・課程」の各項目に、専門学校の場合は「学校・課程・科」それぞれ○をつけてください。
- 「連絡先」については、志願者本人に関する情報を記入してください。合格通知・入学手続き書類等は、この住所に送ります。海外の住所が書かれている場合は日本在住の代理人に送る可能性がありますので、必ず「緊急連絡先」の欄も記入してください。なお、受験票は志願者が「受験票送付用封筒」に記載した住所に送ります。
- 「緊急連絡先」は下記のケースの場合、必ず記入してください（「連絡先」の住所と受験中の住所が同じ場合には、「同上」と記入してください）。
 - (1) 「連絡先」欄に海外の住所を記入した場合
日本在住の代理人の情報を記入してください。
 - (2) 受験中に「連絡先」に記入した住所と異なる場所に滞在する場合
最も連絡が付きやすい場所(住所)と電話番号、Eメールアドレスを記入してください。
- 「緊急連絡先」は出願書類に不備がある場合に使用しますので、必ず記入してください。出願期間中に連絡が取れず書類不備が解消しない場合は、受験を認めません。

- 「研究歴・職歴等」の欄には、原則として最終学歴修了後に就いた常勤職のみについて、勤務先の正式名称を記入してください。非常勤職（パート、アルバイトなど）は、非常勤の取締役や監査役に就いた場合などを除いて、記入する必要はありません。また、在学中に就いた非常勤職（学生時代のアルバイトやインターンなど）は、職歴と見なさないで、記入しないでください。
- 合併や社名変更などにより勤務先の名称が変わった場合には、「旧社名（現・新社名）」のように記入してください。項目を変えて個別に記入する必要はありません。
- 雇用主が変わらず他の企業・団体に出向した場合には、「職歴」の欄に記入する必要はありません。
- 転籍によって雇用主が変更になった場合には、「職歴」の欄に記入してください。
- 「備考」の欄の「在留資格」の「その他」については、在留カードの文言通りに記入してください。在留カードを交付されていない者は「パスポート」と記入してください。
- 「備考」の欄の「奨学金等」については、日本政府（文部科学省）奨学金以外は、全て私費となります。

【2 頁目】

- 2 頁目の「氏名」の欄にも、忘れずに記入してください。
- 「出願資格」の欄には、募集要項に記載された「2. 出願資格」の中から該当するものを 1 つ選んで○をつけてください。
- 「学歴」の欄には、小学校入学から最終学歴までの全ての学歴について、中学校・高校・専門学校・日本語学校・大学等の学校区分とともに、学校名を正式名称で記入してください。日本国外の学校の場合には、名称の後に所在地も記入してください。大学は学部・学科名、大学院は研究科・課程名、専門学校は課程・科名までを記入してください。
- 大学等を卒業見込みの場合には、卒業予定年月までを在学期間とした上で、在学年数を記入してください。学士の学位を授与される見込みの場合、及び B.A. や B.S. 等を取得見込みの場合も同様に記入してください。
- 外国の学校が行う通信教育の場合には、名称の後に「通信教育」と記入してください。我が国における外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）の場合には、名称の後に「外国大学日本校」と記入してください。
- 卒業前に転学・退学等をした場合は、学校名の後にその旨記入してください。大学受験のための予備校や資格試験のための学校等は、記入する必要はありません。ただし、留学生が日本語学校に所属した場合は、記入してください。
- 日本の大学の場合は、国立・公立・私立の別を記入してください。卒業時から大学名が変わった場合は、卒業時の名称を記入した上で現在の名称をカッコ書きしてください。
- 「標準修業年限」の欄には、入学から修了・卒業までに通常必要とされる年数を記入してください。例えば、4 年制のコース（日本における通常の大学の学部など）では、在学期間が飛び級などで短縮されたり留年などで延長された場合でも「4 年」となります。
- 「標準修業年限」は、修了・卒業した学校について記入し、転学・編入学元の学校については「一」を記入してください。交換留学生のように非正規生として学校に所属した場合には「標準修業年限」はありませんので、「一」と記入してください。学位の取得を目的としない日本語学校等に所属した場合も同様です。

平成 30 年度一橋大学
大学院経営管理研究科 入学試験写真票
(修士課程研究者養成コース (一般選考))

受験番号	※記入しないこと	
フリガナ		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏 名		
生年月日 (西 曆)	年 月 日	
写真貼付欄 1. 最近 3 ヶ月以内に撮影した、 正面向、上半身、脱帽の写真を 枠内に正しく貼ること。 2. 裏の裏面に志望コース (研究者 養成コース) ・氏名を記入する こと。 3. 貼付する写真のサイズは 縦 5cm×横 4cm 以上で、 枠内に収まる大きさとする。	英 語	※記入しないこと
	専 門 論 述	※記入しないこと
	口 述	※記入しないこと

写真票は点線で切り取って提出してください。

平成 30 年度一橋大学大学院経営管理研究科入学試験
研 究 計 画 書
 (修士課程研究者養成コース (一般選考))

志 願 者 氏 名		受 験 番 号
希望指導教員名 (必ず記入のこと)	(入学志願票の希望指導教員欄と同一のこと)	※記入しないこと
志 望 講 座 名	<input type="checkbox"/> 経 営 <input type="checkbox"/> イノベーション <input type="checkbox"/> マーケティング <input type="checkbox"/> 産業文化 <input type="checkbox"/> 会 計 <input type="checkbox"/> 金 融 <input type="checkbox"/> 経営基礎科学	
研 究 題 目	(入学志願票の研究題目欄と同一のこと)	

- ・ この様式を表紙に用い、下記項目について合計 2,000 字程度で記述したものを、3 部作成してください。
 (図表は文字数にカウントしません)
- ・ 必ず、ステープラー等で左横の上下 2 箇所を綴じてください。

[これまでの研究活動]

[本研究科への志望動機]

[入学後の研究計画]

平成 30 年度一橋大学大学院経営管理研究科入学試験
指導教員等の所見
(修士課程研究者養成コース (一般選考))

Letter of Reference to be submitted to
Graduate School of Business Administration, Hitotsubashi University

受験番号
※記入しないこと University use

これまでの研究の成果、将来の研究計画及び特記すべき能力など選考にあたって参考となる事項を具体的に御記入ください。(日本語又は英語で御記入ください。)

Please comment on the suitability of the applicant for admission, giving an evaluation of the applicant's research program, intellectual ability and qualities. (Please use either Japanese or English)

志願者氏名 *Name of the applicant (Please print)*: _____
Last, (Middle,) First

年月日 *Date*:

署名 *Authorized Signature*:

印 *(Japanese only)*

氏名 *Name (Please print)*:

職名 *Position or Title*:

組織名 *Institution*:

所在地 *Address*:

※厳封の上、志願者にお渡しください。Please return this form as soon as possible directly to the applicant in a tightly sealed envelope.

平成30年度 一橋大学大学院経営管理研究科 入学試験
 研究者養成コース (一般選考)
 出願書類送付チェックリスト
 (平成29年7月18日 (火) ~7月21日 (金) 消印有効)

出願書類の「□欄」に✓を付け、本紙を表紙とし、以下の順に並べて封入の上、出願書類一式を送付提出してください。
 出願後、出願書類に記載された内容の変更はできません。 また、出願書類は返却できません。
 「*」を付した書式は、本研究科WEBサイトから、Wordファイルをダウンロードして提出することができます。
 本学にお知らせいただく事項は「備考欄」にご記入ください。

受験番号	※記入しないこと	氏名	
------	----------	----	--

<出願書類一覧>

☑	提出書類	部数等	注意事項	備考欄
<input type="checkbox"/>	① * 出願書類送付チェックリスト	本紙		
<input type="checkbox"/>	② * 入学志願票	原本1部 カラーコピー3部	留学ビザによる滞在者は、「学歴」欄に日本における日本語学校や研究生としての在籍歴等についても記入のこと	
<input type="checkbox"/>	③ * 写真票		点線に沿って切り取って提出のこと	
<input type="checkbox"/>	④ 卒業(見込)証明書等			
<input type="checkbox"/>	⑤ 【④を提出できない者】 卒業証書の写し及び 学位証書の写し			
<input type="checkbox"/>	⑥ 成績証明書			
<input type="checkbox"/>	⑦ 上記④～⑥が日本語・英語 以外の場合はその日本語訳			
<input type="checkbox"/>	⑧ * 研究計画書	3部	ステープラー等で左横の上下2箇所を綴じること	
<input type="checkbox"/>	⑨ 受験票送付用封筒		長形3号(通常ハガキが入る大きさ)に簡易書留相当分(392円)の切手を貼付。受験票送付先の郵便番号・住所・氏名を明記のこと。また、送付先が現住所と異なる場合は「～様方」等、必ず手元に届くよう表記のこと。	
<input type="checkbox"/>	⑩ 【外国人のみ】 在留カードの写し		在留カードは表裏両面の写し 在留カードが交付されていない者はパスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写し	
<input type="checkbox"/>	⑪ 検定料明細書等の写し			
<input type="checkbox"/>	⑫ 【任意提出】 * 指導教員等の所見			